



※画像をクリックすると拡大します。

Y・K様  
(神奈川県・65歳・家具デザイナー・男性)

作品コンセプト

【Take5】

単純な構造で、3人掛けソファ、3人掛け寝椅子、シングルベッド、ダブルベッドの4役をこなすソファベッドを考えました。デザイン的には木製フレームを強調、ややアールデコ調な雰囲気をつけ加えています。マットレスはダブルになっており、上側のマットレスを床に置くと、下側のマットレス（フレーム付）と同じ高さ（18cm）となり、ダブルベッドとして使用できます。背の3つのクッションは単純な置きクッションで、ベッドとして使う場合は取り外します。

▼作品コンセプトの続きを表示/非表示

背クッションを支える背フレームは、両端の金具が後脚の溝を上下にスライドし、ソファ時は上端に、ベッド時は下端に、寝椅子の場合は下端近くに金具が移動、背クッション使用時は斜めに、使用しない場合は垂直にマットレス後に収納されます。そのため、後脚の溝はやや斜めに切られており、背クッションを最適な位置に支え、かつ背クッション未使用時は邪魔にならないよう後ろに収納されるのが、このデザインの重要なポイントです。添付スケッチの一番上のサイドビューをご覧ください。添付スケッチの一番上のサイドビューをご覧ください。

<詳細説明>

ソファ時の寸法は

W2,160×D820×H760×SH360mmです。（注）マットレスは上が1,960×700mm、フレーム付の下が2,000×700mmです。上のマットレスのベッドメイクは、マットレスを普通に包むだけですが、下のフレーム付マットレスは下端にアームと固定するフレームがあるので、厚み途中までシーツを差し込む状態となります。上のマットレスはコイルスプリング入り、下のフレーム付マットレスはSパネにウレタンとなります。（注）この場合総幅が2,160mmと大きくなり、もし販売上大きすぎる場合はあと60～80mm程度幅を狭くする事は可能だと思います。

フレームは無垢材でブラック・ブラウンのステイン仕上げ。その為木材の材質は堅木であればそれほど選びません。脚側面には極端にテーパを付け、後脚の溝に無理が来ないように工夫しています。アームの幅は90mmです。細いスリットの入った鏡板はMDFにつき板貼りとなります。サイドビューの大切な要素となります。

張り地は無地で、木部ステイン同様ダークブラウンの無地としましたが、スウェード調の物でも良いと思います。ただし上部マットレスの底面だけは、汚れやすいので普通の布地を使用します。なおソファとして使用のさい、マットレス面積が大きく、単調に感じるので、太めのパイピングを付けその色を変え、アクセントとしました。

スケッチには描き入れてありませんが、構造的にはボルトを隠さず外面に見せたノックダウン（RTA）方式で考えています。（限られた部材で強度が必要ですし、搬入時のパッケージサイズの問題もあるため。）